

事業者向け 児童発達支援 自己評価表 公表用

	チェック項目	はい	いいえ	どちらとも いえない	事業所コメント
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか		○		訓練室は42.42㎡で必要面積を確保していますが、もう少し広さがほしいです。
	② 職員の配置数は適切であるか	○			配置基準よりも多くの配置を行っています。
	③ 生活空間は、本人に分かりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○			完全バリアフリー化の建造物となっています。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか			○	衛生に配慮し快適に過ごせるよう心がけています。部屋の広さがもう少しほしいです。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるための、PDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			ミーティング等でPDCAサイクルについて伝えております。
	⑥ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			年1回以上の評価表によるアンケートを実施しています。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			当教室のホームページで公開しています。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		今後の課題として外部評価を行っています。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			研修動画や講義型、演習型の研修を行っています。
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、児童発達支援計画を作成しているか	○			利用者ニーズを織り込んだ支援計画を作成しています。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○	
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			支援計画の内容を職員で確認し、支援に活かしています。
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			チームミーティングで毎月立案を行っています。
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			固定化しないよう、利用人数や季節によって工夫しています。
⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○			個別活動を集団活動を必ず組み合わせる計画を作成しています。	

	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			始業時のミーティングで、当日の支援の仕方、注意点を確認しています。	
	⑱	支援終了後には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	○			振り返りは記録記入の上、翌朝ミーティングで確認しています。	
	⑲	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			正しく記録がとれているか、管理者が確認しています。	
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			6ヶ月ごとにモニタリングを行い、支援計画の見直しをしています。	
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			相談支援センター、相談支援専門員、ご家族が参画しています。	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○				
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか					該当者なし
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関と連絡体制を整えているか					該当者なし
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○				
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○				
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				児童発達支援センターで年2回見学・研修を行いました。
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか		○			新型コロナウイルスの感染予防のため今年度は行いませんでした
	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		○			新型コロナウイルスの感染予防のため今年度は行いませんでした
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				連絡帳や送迎時の情報交換を行い、共有しています。

	③①	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレントトレーニング等）の支援を行っているか	○			
保護者への説明責任等	③②	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			新規契約時に詳細な説明と同意文書を取り交わしています。
	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			新規契約時に説明をし、保護者の方の同意を得ています。
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか			○	連絡帳や送迎の際に相談や、助言・支援を行っています。
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	今年度は新型コロナウイルスの影響もあり、父母の会の活動はありませんでした。
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月、運動プログラム(冊子)を配布しています。
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			守秘義務の徹底を図っており、個人情報資料は鍵付書庫に保管しています。
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			毎日、意思疎通、情報伝達に配慮しています。
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	新型コロナウイルスの感染予防のため今年度は行いませんでした。
	非常時の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		
④②		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			毎年5月に防災訓練、11月に避難訓練を実施しています。
④③		事前に服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を把握しているか	○			アセスメントやお聞き取り調査で把握しています。
④④		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	今年度は食物アレルギーのあるお子さんはいませんでした。
④⑤		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット報告書を作成し、事業所内でレビュー・共有しています。
④⑥		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止研修を行い、セルフチェックも行っています。
④⑦		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	該当者なし